

中期経営計画 概要



2022/8/31
(監修 社外取締役 弦間 明)

はじめに

FY2022は、協働事業の進捗に時間を要したこと、また複数の案件での遅れなど事業計画通りに進めることができなかつたため、不本意な結果となりました。

しかしながら、今まで総花的に展開していた取り組みを再編し、ドラスティブな事業改編（スクラップ）を断行、今後を見据えた新事業の準備や不採算の取り組みの解消など、事業ポートフォリオの再構築は完了いたしました。

FY2023は、既存のソリューション事業に加えて新たな柱として、音楽家の小室哲哉氏を当社の執行役員に迎えてエンタテインメント事業をスタートします。

小室氏とは私が音楽タレント業界との関係もあり、当社に招聘することとなりました。

エンタテインメントの基本を「驚かせる」と考える小室氏の感性・芸術性に、当社のメタバースやNFTなどの技術力の融合、いわゆる‘異而協和’（いじきょうわ）による新たな価値創造を、皆さまにご提供できるものと確信しています。

小室氏による新しいプロジェクトについては、新年度早々より順次リリースする予定です。

今回は、FY2023からの中期経営計画達成するための3つの視点と事業体制、あわせて定量的な道筋を皆さまにご案内します。

全社一丸となって成長と発展のための進化を果たしてまいります。

2022年8月

代表取締役 会長 田邊 勝巳

■新しい社会の到来、変化に迅速に対応する

- ①グリーン社会（SDGs） ②デジタル社会 ③人材投資社会（人材が成長のもと）
 - ④デジタルエンタテインメント 2.0 ⑤ウェルビーイング社会
- Paradigm Shift 新しい成長の実現のための機会

■新しい価値観に対応する

- ①持続的成長と収益の実現 ②ブランド価値の創造と向上 ③ステークホルダー価値の向上
- ④企業価値の向上 ⑤サステナビリティの向上

■社内の組織風土改革を推進する

組織は人材なり、人材は5Pなり

<POTENTIAL PASSION PERFORMANCE PERSONALITY PHILOSOPHY>

□ ソリューション事業
□ エンタテインメント事業
(新規)

現行 8 プロジェクト体制から 5 プロジェクト撤退、新たに 2 プロジェクトを開発
新規5プロジェクトおよび子会社 2 社

グループ事業体制

TWHDC

ソリューション事業

- i・Ball Technical Pitch
- ソーシャルゲーム
- Multi Package Installer for Android
- スポーツ関連アプリサービス
- EC

エンタテインメント事業

- 音楽とIT技術の融合事業
 - メタバース・NFT(Non-Fungible Token)事業
 - ブロックチェーン事業
- など 5 プロジェクト

子会社2社
楽曲製作及びコンサート活動等
(SOUND PORT)(Pavilions)

その他事業

1プロジェクト

子会社 5 社
(渋谷肉横丁)
(インタープランITスクール)
(クリプト・フィナンシャル・システム)
(GES)
(CBM)

※ 白抜きは新規

3.中期経営計画（売上高・営業利益・EBITDA）

